



# 福祉 と 防災

第8号 2024年3月末発行



はっとり誠 無所属 47歳

逗子市議会議員(1期目)

総務常任委員会副委員長

議会運営委員会委員

議会報編集委員会委員

社会福祉士

防災士

27の市民活動、日々お寄せいただく様々な相談の対応とあわせ、地域課題の解決のため、調査研究を重ねています。

## 食品ロスをなくし必要な方にとどけるフードバンク

まだ活用ができる期限切れ前の食料を保管し、生活支援団体や子ども食堂などに活用調整する「フードバンクかながわ」に2月7日にお伺いしてきました。食料提供先が増え、食料全般が不足している現状をお伺いしています。逗子市における食品ロスは年間542トンと推計されており、一層の連携と食品ロスをなくす取組の検討が必要です。



フードバンクかながわ

## 海の環境の改善、漁業の新たな資源づくりの視察

2月5日に小坪マリーナで行われている海藻のカジメの種苗の陸上養殖と海中移植についての視察をしてきました。保冷車の中で培養技術で養殖が進められ、試験的に岩礁移植も実施。ウニの養殖の実験も拝見しました。磯焼けが進む海の環境の改善、漁業の新たな資源づくりが、進められています。



養殖されているカジメ

## 2024年1~3月 活動報告

- ✓ 地域活動協力 114件
- ✓ ご相談 56件
- ✓ 1月令和6年第1回定例会

### ※政務活動費使途報告

活動通信作成 206,998円  
 書籍購入 20,186円  
 視察交通費 12,816円  
 使用金額 計240,000円(予定)  
 残金 0円(予定)

あなたの声をお寄せください。

### ■メール

info@hattorimakoto.com

### ■電話

080-5095-5763

### 「ふくしとぼうさい日記」

日々の活動報告

noteで  
更新中

1040記事更新



### 池子土砂崩落事故から4年

先月の2月5日、池子土砂崩落事故から4年が経ちました。当日は学生ボランティアメンバーとともに朝に追悼しました。毎月1回約10か所の危険な崖地を目視でチェックを続け、異常が見受けられた場合に市役所担当につないでいます。この活動を続けながら、土砂災害から人的被害が起らない街づくりを目指していきます。



学生メンバーとともに

### 能登半島地震支援活動

1月29~31日と、3月15~17日に、逗子災害ボラバスターズの被災地支援活動として石川県七尾市での支援活動を行ってきました。支援物資運搬、避難所の物資の仕分け作業、個人宅の災害ゴミの片付けを主に行いました。被災地は大変な現状があり、復興へはまだかなりの時間を要します。引き続き定期的に現地に伺い、支援活動を継続します。



石川県七尾市の避難所で活動

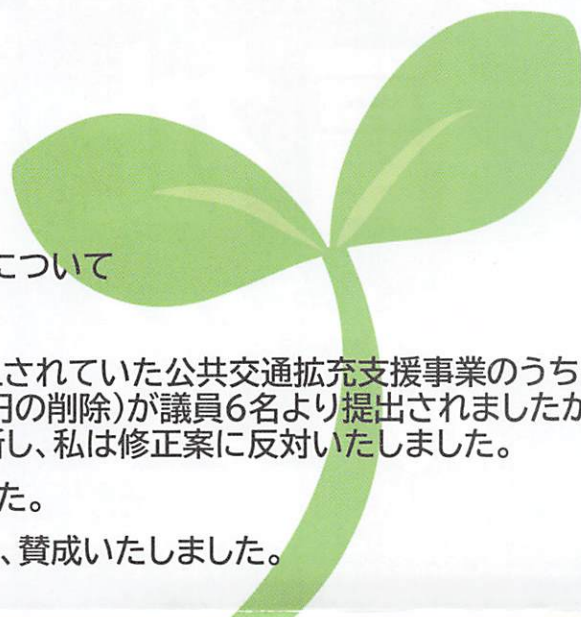
- ・令和6年度逗子市一般会計・特別会計予算
- ・令和5年度逗子市一般会計・特別会計補正予算
- ・市道の廃止・認定について
- ・11の条例の一部改正について
- ・逗子市地域活動センターの指定管理者の指定の期間の変更について

など32の議案と5件の陳情が上程されました。

令和6年一般会計予算の採決に先立ち、修正案(予算案に計上されていた公共交通拡充支援事業のうちグリーンスローモビリティ実証実験にかかる予算3,489,000円の削除)が議員6名より提出されましたが、新たな交通施策の推進のためにこの事業は必要であると判断し、私は修正案に反対いたしました。

修正案を含め32の議案は可決、陳情4つが不承承となりました。

はっとりは修正案には反対、32の議案について妥当と判断し、賛成いたしました。



## 第1回定例会予算特別委員会におけるはっとり誠の質問と答弁のまとめ

令和6年度一般会計・特別会計の審議において、予算特別委員会が組織され、はっとりは総務特別分科会で審議し、広報ずしの情報バリアフリー化、東逗子駅前複合施設の今後、カーボンニュートラル2050と食品ロスへの対応、消費生活トラブルへの対応、逗子アリーナの工事対応、生ごみ分別処理、防災訓練、急傾斜地対策、災害時の生活用水、避難行動要支援者、災害医療対策などを質問をしました。また、以前の一般質問で提案した事項なども質問し、令和6年度予算に反映ができた内容がありましたので、ご報告いたします。

### 職員の防災研修と避難訓練について

Q、災害における危機管理について、職員研修と訓練は必須。以前より提案している逗子市役所における全職員向け防災研修・避難訓練等は実施できないか。

A、令和6年に、全職員向けのWEBによる防災研修、市役所での避難訓練を新たに企画したい。

### 防災人材育成について

Q、地域防災を進める上で人材の育成が不可欠。防災人材の育成として、以前提案した防災士取得補助制度は実現したか。

A、自主防災組織育成事業において、令和6年度より新たに補助項目に入れ実施する予定としている。

### 食品ロス対応について

Q、食品ロス逗子市年間542トン。以前提案した賞味期限切れ間近の防災備蓄食料について、フードバンクでの有効活用を行う調整ができたか。

A、フードバンクかながわと食料提供の覚書を結ぶことができた。今後は防災備蓄食料が期限切れになる前に有効活用する。また市内フードドライブ実施団体を支援するなど、食品ロス対策を進める。

### この他に

・市ホームページの情報のバリアフリーを今後も推進すること

・広報ずしの情報バリアフリーを継続するためにアプローチをすること

・市窓口に聴覚障がいのある方のための情報支援タブレットを継続設置すること

など、一般質問を経て改善となった事項について、継続的に取り組むことなどが確認できました。



2月28日は、いじめストップワールドアクション「ピンクシャツデー」で、ピンクの物を身に着けて、活動に協力しました。